

# 区独自の負担軽減などセーフティネットを 区民の声で区政動かし願い実現へ **日本共産党**



予算陽報を提出する日本共産党区議団

## 区議会雑感…①

### 各会派の代表質問にも 区民実態が色濃く反映!?

各会派の議会質問で目についたのが、これまで日本共産党が繰り返し求めてきた低所得対策や少人数学級編成などを取り上げていることです。例えば、ある自民党区議は、質問で「少人数学級編成」「生活保護基準に近い人への対策」など求めています。これまで少人数学級編成については、区議会の論戦で日本共産党が一貫して求めてきたものです。また生活最低費を割り込む区民への支援も同様です。その理由などは、おそらく異なった角度ででしょうが、結論が同じですので結構なことです。一ヶ月の長丁場ですが、どんな論戦になるか楽しみです。



九月十日、日本共産党区議団は、来年度予算編成にあたって「区民のくらしと命を守る予算重点要望（第一次分）」を西川区長に提出しました。

内容は、介護保険料の低所得者免除制度 月一百万円の重介護手当 「ふるわり200」の所得制限・回数制限をなくす 妊産婦健診の実質無料化、独自の出産手当 小学校低学年の少人数学級など四

十四項目に渡るものです。区民のくらしは、勤労所得の減少、負担増に加えて物価高騰という「三重苦」にさらされています。いまこそ住民のくらし、命を守る基礎的自治体の責務を發揮するときです。区の財政は、約二七〇億円の積立金もあり、くらし応援に回すお金は十分にありません。

## 医療、介護、教育、産業など 44項目の重点予算要望を提出

### 区の一般会計2007年度決算

歳入	860億6800万円
歳出	835億9500万円
決算剰余金	21億2500万円

(この剰余金は、大半を三定の08年度補正予算で積立てることに)

07年度末積立金	約276億円
07年度末地方債残高	約277億円

### 裏面 代表質問要旨など掲載

## 定例法律相談

10月6日(月)  
午後6時～8時  
横山区議事務所

【定例生活相談会】  
毎週水曜日 午後2時から5時  
会場は、横山区議事務所です。

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介しますので、お気軽にご連絡ください。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。

### まちの話題あれこれ

### 伝統技術展でお話を聞いて考えました… 「良いもの」を使い続ける生活スタイルへの転換が必要な時期か

伝統技術展をみました。今回は、伝統工芸師の仕事の内容や苦労話を各コーナーで聞くことができました。指物師の方は、息子が三年間位いっしょにやっていたが、食べていけないので勤めに出たとのことでした。要するに、後継者問題と生業としてやっていくかどうかのようです。他の方も同様の声でした。出店されている製品は、組み手を見せず、金釘を使用せず、鏡台・茶たんすなどの木工品を作るのに三ヶ月位かかりますので、当然お値段もはります。しかし一生ものどころか、世代を超えて使える

ものです。考えてみれば確かに家具も大量生産したものを壊れると廃棄したものを買い、壊れにこれだよいか、伝統工芸品をみながら感じました。せめて区として常設展示コーナーなど設置することも必要です。

横山幸次



江戸指物のコーナーと会場風景





遊具がなくなった町屋5丁目南公園（タイヤ公園）

## 通称タイヤ公園はどんな呼び名に？ 公園の撤去遊具が設置されます

原中前の町屋5丁目南公園・通称「タイヤ公園」からタイヤ付きの遊具が撤去され、いまは殺風景な「広場」のようになっています。今回、補正予算で「複合遊具」を設置することに。さてどんな遊具が設置されるのでしょうか。その時この公園を子どもたちはどう呼ぶのでしょうか。同時に、撤去されたが、設置できないものがあるようです。「安全領域」といって遊具間の距離が1,8メートル以上ないと設置できないようです。いずれにしても、区民、子どもにとって貴重な空間です。より良い公園にしていきたいものです。

町屋地域内の公園遊具撤去後の再配置予定

	撤去遊具	再配置予定
藍染公園	木製ブランコ	ブランコ
荒木田公園	ジャングルグローブ	なし(改修計画有り)
町屋五丁目南公園	木製遊具	なし(安全領域)
	複合遊具	複合遊具
尾久第二児童遊園	スプリング	修理後、再設置
	スプリング	修理後、再設置
町屋八丁目南児童遊園	すべり台	なし(安全領域)

(遊具間が1,8メートル以上ない場合は、安全基準で遊具設置が不可)

## 相変わらず多い自転車事故 利用者のモラルと安全確保策は！

今年上半期の区内交通事故発生状況が出たので、お知らせします。全体の件数が減り死亡事故もいま現在ありません。発生原因を見ると、相変わらず自転車による事故が、前年比微減とはいえ最大です。気軽に使える乗り物ですが、自転車も自動車などと同じ「車両」という意識が、あまりないのが実際ではないでしょうか。利用者の交通法規遵守のため啓発活動は必要です。同時に、自転車は、高齢者など交通弱者の貴重な足だけに、自転車専用レーンの設置なども今後整備していくこと大事ではないでしょうか。ここで少し気になるのが、自動車事故の増加です。そういえば、狭い一方通行の道を高速で駆け抜ける車に危ない思いをした方も多いはず。狭い道では、クランクや凸凹を付けスピードが出せない道にすることも一考だと思いますが、どうお考えですか。



荒川区内交通事故発生状況(08年上半期)

	今年	昨年	増減
歩行者	55	69	-14
自転車	162	166	-4
原付	22	43	-21
自動二	39	51	-12
四輪	105	71	34
	383	400	-17

9月11日に日本共産党区議団の小林区議がおこなった代表質問の要綱をご紹介します。

## 日本共産党代表質問の要綱

### 1、区民の命・健康を守るために

後期高齢者医療制度を白紙にもどし制度を見直すべきではないか

年度途中で国民健康保険に加入した区民の特定健診が受けられるように政令改正を政府に求めるとともに区として実施方策を検討すること

妊婦健診の負担の実態を調査し、実質無料になるように制度を充実すること

### 2、区民生活のセイフティーネットづくりについて

(仮称)重度要介護高齢者への手当制度創設の検討結果を問う

介護保険料の低所得者への免除制度実施を求める

高齢者プランの見直しにあたって介護保険料値上げを抑制する国庫負担増加を求めるべき



「ふるわり200」の所得制限を撤廃し回数も増やすこと  
自立支援法に基づく応益負担の廃止を政府に働きかけ合

せて区の独自軽減策の継続と負担「0」に充実すること

### 3、国民生活をあためて地域経済活性化策について

住民生活と地域経済活性化のために個人消費、内需を喚起する経済政策が必要ではないか見解を聞く

区の指定管理、委託事業の賃金、労働条件を区が把握し、積算賃金を明示して確保すること。合わせて公契約条例制定を検討すること

商店会の街路灯電気代の補助をいっそう充実すること

### 4、平和事業の充実について

非核・平和行政として「原爆の火」の設置事業と空襲によって被災した樹木の保存の検討はその後すすんでいるか問う

子どもたちの広島平和ツアーなど多彩な平和行事を行うこと

### 5、放置自転車対策について

赤土小前、熊野前の自転車置き場に無料一時置き場を設置すること

駐輪場の完備を前提に利用料・撤去料のあり方を見直しすべき

### 6、西川区長は企業献金、政治資金パーティを行わないと公約しているが変わりないか問う

